

公表します 鞍手町職員の

給与

町民一人ひとりが安心して暮らせるよう町ではいろいろな仕事をしています
それらを担う町職員の給与は
条例や規則などの決まりに
基づいて支給されています
主要内容について次のとおり公表します

① 人件費の状況 (平成 21 年度普通会計決算)

住民基本台帳人口 (平成22年3月31日現在)	歳出額 (A)	実質収支	人件費 (B)	人件費率 (B/A)
17,655 人	65 億524 万 6 千円	7,003 万 6 千円	12 億8,277 万1千円	19.7%

人件費には、特別職に支給される給与や報酬などが含まれています (千円未満四捨五入)。

② 職員給与費の状況 (平成 21 年度普通会計決算)

職員数 (A)	給 与 費				1 人当たりの 給与費 (B/A)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 (B)	
131 人	5 億241 万3千円	6,969 万円	1 億9,428 万2千円	7 億6,638 万5千円	585 万円

1) 職員手当には、退職手当は含まれていません (千円未満四捨五入)。

2) 職員数は、平成 21 年 4 月 1 日現在の人数です。

3) 平成 21 年度の給料月額額は、4 月～6 月まで▲3%、7 月～翌年 3 月まで▲2%の給与抑制措置を実施しました。

③ 職員の平均給料月額と平均年齢の状況 (平成 22 年 4 月 1 日現在)

区 分	一般行政職			技能労務職		
	平均給料月額	平均給与月額 (国ベース)	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額 (国ベース)	平均年齢
鞍手町	32 万3,214 円	34 万5,534 円	44.1 歳	31 万3,806 円	31 万7,170 円	50.1 歳
国	32 万5,579 円	39 万5,666 円	41.9 歳	28 万4,514 円	32 万2,291 円	49.3 歳

1) 一般行政職とは、行政職の職員のうち、税務職と保健師職の職員を除いたものです。

2) 平均給料月額とは、平成 22 年 4 月 1 日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均です。

3) 平均給与月額とは、給料月額と毎月支払われる諸手当の額を合計したものであり、国家公務員と同じベースで再計算したものです。

④ 職員の初任給の状況 (平成 22 年 4 月 1 日現在)

区 分	一般行政職		技能労務職
	大学卒	高校卒	高校卒
鞍手町	16 万1,600 円	14 万100 円	13 万7,200 円
国	16 万1,600 円	14 万100 円	—

国の大学卒初任給は、国家公務員Ⅲ種適用の場合です。

⑤ 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額状況 (平成 22 年 4 月 1 日現在)

区 分	一般行政職		技能労務職
	大学卒	高校卒	高校卒
経験年数10年以上15年未満	25 万4,045 円	23 万2,022 円	該当者なし
経験年数15年以上20年未満	31 万7,625 円	27 万150 円	24 万8,402 円
経験年数20年以上25年未満	35 万2,800 円	31 万238 円	該当者なし

1) 経験年数とは、卒業後直ちに採用された場合は採用後の年数を、採用前に民間などに勤務した経験がある場合は、その期間を換算し、採用後の年数に加算した年数をいいます。

2) 平成 22 年地方公務員給与実態調査に基づくものです。

⑥ 期末・勤勉手当の状況

区 分		平成 21 年度支給割合			平成 22 年度支給割合		
		6 月	12 月	計	6 月	12 月	計
鞍手町	期末手当	1.25 月分	1.50 月分	2.75 月分	1.25 月分	1.35 月分	2.60 月分
	勤勉手当	0.70 月分	0.70 月分	1.40 月分	0.70 月分	0.65 月分	1.35 月分
国	期末手当	1.25 月分	1.50 月分	2.75 月分	1.25 月分	1.35 月分	2.60 月分
	勤勉手当	0.70 月分	0.70 月分	1.40 月分	0.70 月分	0.65 月分	1.35 月分

⑦退職手当の状況 (平成22年4月1日現在)

区 分		勤続20年	勤続25年	勤続35年	最高限度	1人当たり平均支給額
鞍手町	自己都合	23.5月分	33.5月分	47.5月分	59.28月分	122万円
	勸奨・定年	30.55月分	41.34月分	59.28月分	59.28月分	2,208万5千円
国	自己都合	23.5月分	33.5月分	47.5月分	59.28月分	
	勸奨・定年	30.55月分	41.34月分	59.28月分	59.28月分	

1人当たり平均支給額は、平成21年度に退職した職員に支給された金額です。

⑧その他の手当の状況 (平成22年4月1日現在)

手当の名称	内 容	1人当たり 平均支給年額	手当の名称	内 容	国の制度との異同
地域手当	平成21年度より廃止	0円	扶養手当	配偶者1万3,000円、その他の扶養親族は1人につき6,500円	同
特殊勤務手当	危険・困難などに指定した業務に従事する職員に支給。伝染病防疫作業手当、行旅病人および死亡人取扱作業手当、し尿処理場作業手当がある	0円	住居手当	借家・借間などの居住にかかる費用を負担している職員に月額2万7,000円を限度に支給	同
時間外勤務手当	正規の勤務時間外に勤務した職員に支給	16万6,000円	通勤手当	最も経済的かつ合理的と認められる通常の通勤経路・方法により算出した額(例:2キロ以上5キロ未満の自家用車使用月額2,000円)	同

1人当たり平均支給年額は、平成21年度に支給された金額です。

⑨特別職の報酬などの状況 (平成22年4月1日現在)

区 分	給 料		報 酬		
	町 長	副町長	議 長	副議長	議 員
報酬などの月額	71万2,000円	62万2,000円	32万5,000円	27万1,000円	25万5,000円
期末手当	(平成21年度支給割合) 6月期…1.25月分、12月期…1.50月分、計…2.75月分 (平成22年度支給割合) 6月期…1.25月分、12月期…1.35月分、計…2.60月分				

1) 平成22年7月から平成26年3月まで町長10%、副町長7%の減額特例措置を行っています。(一般職に含まれる教育長についても5%の減額)
2) 平成21年度に町長・副町長・教育長に支給された期末手当は50%の減額を行いました。

⑩部門別職員数の増減状況 (平成22年4月1日現在)

部 門		一般行政 (福祉関係を除く)							福祉関係			一般行政計	
		議会	総務	税務	労働	農水	商工	土木	小計	民生	衛生		小計
職 員 数 (人)	平成21年	3	34	9	0	6	1	12	65	39	10	49	114
	平成22年	3	34	9	0	5	1	10	62	37	10	47	109
	対前年増減数					△1		△2	△3	△2		△2	△5

部 門		特別行政		公営企業など					総合計
		教育	小計	病院	水道	下水道	その他	小計	
職 員 数 (人)	平成21年	18	18	147	10	4	28	189	321
	平成22年	17	17	149	9	3	27	188	314
	対前年増減数	△1	△1	2	△1	△1	△1	△1	△7



⑪一般行政職の級別職員数状況 (平成22年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	計
標準的な職務内容	主事	主任主事	主査	主幹	班長	課長	課長	
職員数	0人	7人	44人	31人	23人	7人	0人	112人
構成比	0.0%	6.3%	39.3%	27.7%	20.5%	6.3%	0%	100%

鞍手町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。

⑫職員の厚生福利制度の状況

職員の健康管理

労働安全衛生法に基づき、職員の健康管理状況を把握し、健康障害や疾病を早期に発見するため、全職員を対象として定期健康診断を行っています。

定期健康診断の実施状況 (平成21年度決算)

受診者数	312人
町費負担額	226万4,104円



職員の福利厚生

地方公共団体は、地方公務員法第42条の規定に基づき、職員の健康維持や元気回復などの福利厚生計画を立て、実施しています。鞍手町では、社会保険制度として加入している福岡県市町村職員共済組合が、地方公務員等共済組合法に基づき、職員と市町村が分担して拠出した財源を使って主に次のような事業を行っています。

福岡県市町村職員共済組合の福利厚生事業

主な事業	内容
短期給付事業	病院にかかったときの医療費などの保健給付、休業給付
長期給付事業	年金などの給付
福祉事業	健康の維持・増進に関する保健事業

なお、これ以外にも、職員が納めた会費で運営されている鞍手町職員互助会が、各種厚生事業を行っています。
※鞍手町職員互助会に対する町からの補助金は平成20年度より廃止されています。

ちょっと疑問



給与に関する
2つの疑問に
お答えします。

Q 給料と給与、報酬はどう違うの？

A 給料とは、鞍手町の給与条例に規定している給料表に基づき支払われるものです。
給与とは、給料と諸手当を含めて支払われるものです。
また、報酬は議会議員や非常勤の特別職などに支払われるものをいいます。

Q ラスパイレス指数って何のこと？

A 地方公務員の給与水準を表す物差しです。
国家公務員の行政職の給与を100とした場合の値を算出することで、その地方自治体の給与の水準を図ることができます。
この指数は、自治体によって違いがあり、鞍手町の場合、一般行政職の職員のラスパイレス指数は94.1(平成22年4月1日現在)となっています。